

図書館活用ガイド 理工学術院常勤教員用 2017

早稲田大学理工学図書館

常勤教員

専任： 教授、特任教授、准教授、専任講師

任期付： 教授（任期付）、准教授（任期付）、講師（任期付）、助教、助手

☆最新情報は[図書館ホームページ](#)及び[利用者別案内：専任教職員・名誉教授の方](#)をご利用ください。

理工学図書館カウンター(51号館地下1階)

電話 大学内線 73-2249 直通 03-5286-3889

メール rikotosho-sennin<at>(@に変換してください)list.waseda.jp

授業期間中の開室 月～金 9:00-21:00 土 9:00-19:00

*長期休業期間等については変更があるため、[図書館ホームページ](#)でご確認ください。

A 資料を利用する

- 1 学内すべての図書館・図書室が利用でき、合計で60冊まで貸出可能です。貸出期間の延長や貸出中資料の予約は、[WINE（蔵書検索システム）](#)上でできます。
- 2 図書館利用の際は教職員証が必須です。入館装置のない51号館理工学図書館でも提示してください。その他の学内図書館・図書室は、ほぼすべて入館装置があります。教職員証を持参されない場合は利用できません。
- 3 電子資料はデータベース200種以上、電子ジャーナル55,000誌以上、電子ブック620,000点以上について[学術情報検索](#)から利用可能です。常勤教職員及び学生は、「[学外アクセス](#)」からログインできれば、その大半をご自宅や出張先等でも利用できます。なお、電子資料は適正に利用するよう学生への周知徹底もお願いいたします。
- 4 理工学図書館所蔵雑誌の古い年代のもの及び電子媒体で利用可能なものの多くは、本庄キャンパス（埼玉県本庄市）にある本庄保存書庫に保管されています。電子媒体で利用できない所蔵雑誌は、現物の取り寄せができます。
- 5 学内外図書館からの資料（図書・複写物）の取り寄せができます。[MyWaseda](#)にログインして研究タブ→（画面右端）図書館申請フォームからお申込みください。中央・高田・戸山の3館からの図書取り寄せは、最初の画面下部にある「学内図書取り寄せ貸出」ボタンを押してください。受け取り場所は51号館理工学図書館となります。
- 6 先端生命医科学センター事務所への学内図書館（中央・高田・戸山・理工・所沢）からの図書取り寄せもできます。この場合のみ、TWIns事務所へ直接お申込みください。
- 7 西早稲田キャンパスには、52号館に理工学生読書室（日本語図書主体）もあります。

B 購入を申請する

- 1 理工学図書館では「[資料選定の基準と方法](#)」を定め、ホームページで公開しています。各種申請用紙もダウンロードできます。
- 2 30万円未満の図書については、[MyWaseda](#)の図書館申請フォームの購入希望でお寄せください。ただし、授業用に複数冊必要な場合は、理工学図書館上記ホームページ掲載の「理工学生読書室図書推薦用紙（理工学術院教員専用）」をご利用ください。
- 3 30万円以上の図書や雑誌については上記ページに掲載の「理工学図書館資料申請書」で申請してください。
- 4 データベースについては中央図書館電子媒体検討委員会への申請が前提となります。ご希望の方は理工学図書館へメールでご相談ください。
- 5 理工学図書館（理工学生読書室含む）は、自然科学分野を重点的に収集しています。人文・社会科学分野については、中央図書館等へ申請してください。[MyWaseda](#)の図書館申請フォームでは、申請図書館を選択できるようになっています。

C その他のサービスを利用する

- 1 文献管理ソフトとしては、[RefWorks](#) 及び [EndNote® basic\(Web of Science の付帯サービス\)](#) を契約しています。個人登録をしてご利用ください。
- 2 情報の探し方や文献管理ソフトの使い方等について、教員個人または、授業やゼミ単位での講習を受け付けています。ご希望の方は、開催希望日の1か月以上前までに理工学図書館までお申込みください。内容や日時についてご相談の上開催いたします。
- 3 [学術情報検索](#)には「リサーチ NAVI」や「ガイド&チュートリアル」といった各種資料検索ガイドも掲載しています。また、[理工学図書館ホームページ](#)の活用ガイドには図書館ガイダンス等の資料をPDFで掲載しています。学生への周知をお願いします。
- 4 資料探し等でお困りの点がありましたら、オンラインレファレンスをご活用ください。

MyWaseda の図書館申請フォーム

ログインし、研究タブの右端にある「図書館申請フォーム」にて、次のサービスが利用できます。

- ・オンラインレファレンス（メールで回答）
- ・紹介状発行（他大学図書館等の利用）
- ・学内外図書館からの資料取り寄せ
- ・購入希望（図書のみ）
- ・「整理中図書」の利用希望。数日以内に優先利用可能。

理工学図書館ホームページ>活用ガイド（ヘルプ）

（2017. 3. 2 常）